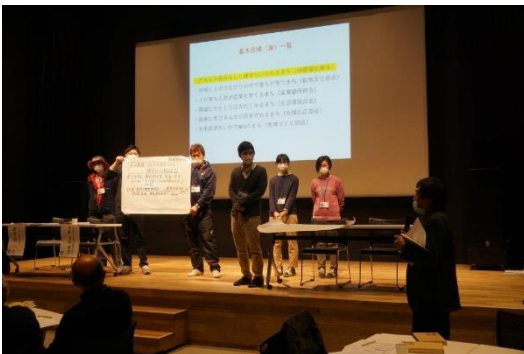


○第5,6回委員会で基本目標が出揃いました！！

基本目標とは各部会の想いを込めた「〇〇なまち」というフレーズです。今まで出された地域で続けるべきこと・問題だと思ふこと・挑戦することを網羅しつつ、「こんなまちになってほしい」という想いを込めて作成しています。まだ完成しきっていないところもありますが、各部会で作成した基本目標は次のとおりです。

また、戦略・実行者として、作成した基本目標をどのように達成していくか、誰がどのようなところに力を入れていくかについても検討しています。



<保健福祉部会>

だれもが自分らしく健幸でいられるまち

地域や年齢を越えて、釜石にいる誰もが自分らしく、身体的な健康寿命を延ばしていただくだけではなく、みんなが幸せで心も健やかでいられるまちであってほしいと考えました。

戦略: オール釜石 横断的支援環境づくり

戦略: 脱 脳卒中死亡率日本一～健康寿命日本一へのトライ～

<教育文化部会>

地域の人々のつながりの中で誰もが育つまち

鉄を始めとした文化や歴史、そこから育まれた暮らしがある中に思いを込めました。子どもだけに限らず、世代を問わず、地域で育っていく状態をイメージしました。

戦略: 釜石らしい文化・スポーツの活用

戦略: 防災学習(いのちの教育)の振興



<産業雇用部会>

人が育ち人財が産業を育てるまち

人材育成と結びついた産業発展の戦略、地場の伝統や素材と結びついた釜石らしい地域産業育成の戦略が必要だと考えました。

戦略: 海の可能性を追求

戦略: 多様な人が活躍する

戦略: 企業の活性化

<生活環境部会>

環境にやさしく住みたくなるまち

環境という言葉を入れつつ、連想される「やさしい」「住みたくなる」という言葉を組み合わせました。

戦略: 人のつながり

戦略: エネルギーの循環

戦略: 自然環境の保護

戦略: テクノロジーの活用





<危機対応部会>

過去に学びみんなが命を守れるまち

防災のことを話していると、今までと同じような単語が並んでくるが、今までやってきたことを変えたいと思い、基本目標に「過去に学び」を加えました。

戦略: 防災まちづくり(ハード等) <公助>

戦略: 防災訓練と避難訓練 <共助>

戦略: 自主防災意識向上 <自助>

<地域づくり部会>

全市民参加いわてNo.1 のまち

色々な意見を出し合ったところ、「市民参加型のまちをつくりたい」ということに気がきました。全市民参加に目標(いわてNo.1)も加えました。先の市民向けアンケートの中で、市民参加型で作ったほうが良いという回答が上位になっています。市と市民の協働は今後の釜石にとって大きなテーマになる部分だと思えます。

戦略: (検討中)



○市の将来像の検討を開始！！

第6回委員会の後半では、班替えを行い、これまで話し合われたそれぞれの部会の視点を持ち寄って「目指すべき市の将来像」を検討しました。将来像とは、6つの基本目標を網羅する、総合計画の一番初めに來る言葉です。

言葉選びがとても難しいですが、①ありきたりではなく、②釜石らしさを含み、③全ての基本目標を網羅し、④老若男女に親しまれる。ような言葉を探しています。

現状の案は次のとおりです。

- ・100年先も豊かなKAMAISHIには愛がある
- ・One for All All for KAMAISHI ~○○○○○~
- ・多様性のある未来をつくれるまち
- ・多様を認め合いながら挑戦し続けるまち
- ・一人ひとりが輝き笑顔あふれるまち釜石
- ・みんなが輝き笑顔奏でる、スクラム釜石
- ・進め！鐵人(てつと)釜石！～撓まず屈せずしなやかに～
- ・鐵人(てつと)釜石 しなやかに進みつづけるまち
- ・みんなが主役 わたしたちの One Team かまいし



次回以降、将来像に込める想いと共にまたブラッシュアップしていきます。

○あとがき

手探り状態で始まった委員会も、ついに「基本目標の検討」という大きなステップが終わり次のステップに進んでいます。コロナウイルス感染症の影響など様々なことがありましたが、何とかここまで進んでこられたのは支えてくださっている皆様のおかげです。委員会は後半に向けて一気に加速させていきたいと思しますので引き続き頑張りましょう！！

